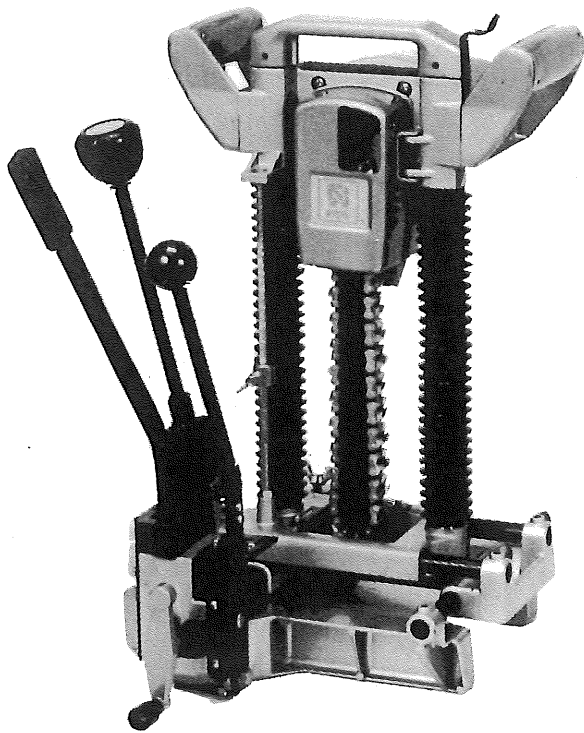


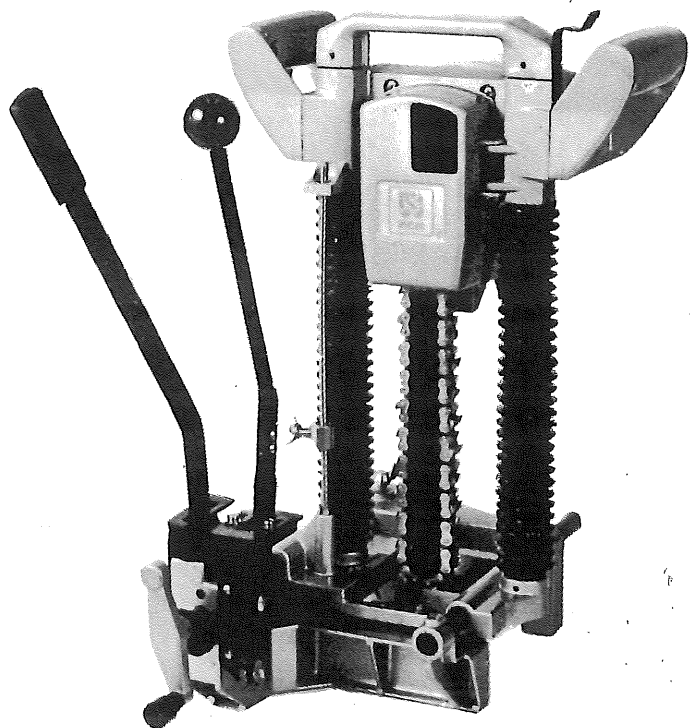
チェーンのみ

取扱説明書

CM-30・CM-15



CM-30



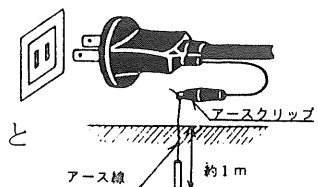
CM-15

ご使用前に本取扱説明書をよくご覧の上ご使用くださるようお願いいたします。

●ご使用に当りましての注意事項

ご使用前には必ず取扱説明書を十分読み、指定された以外の用途にはお使いにならないで下さい。

- チェーン刃を取付ける時、調整を行なう時、等は手袋などを使用して、けがをしないようにして下さい。
- チェーン刃の張りは使用説明に従って常に適正な状態でご使用下さい。
- 木材に釘などの異物がないことを確認して下さい。異物がある場合はチェーン刃が破損する場合があります危険です。
- 加工する時には反発がありますので、両手でハンドルをしっかりと保持し、身体の安定を保って使用して下さい。
- 電圧は銘板の表示と一致しているか必ず確認して下さい。100V用のモーターを200Vで使用されますと、モーターを焼損するのみでなく、高速回転となり危険です。逆に低い電圧で使用しますと力不足となります。
- 製品は大事に取扱って下さい。誤って落したり、ぶついたりした場合は異状の有無を確認した後、御使用下さい。
- 運転中はチェーン刃及び可動部には絶対に手を触れないで下さい。大変危険です。
- 能力を超えた作業は事故のもとです。チェーン刃は常に良い切れ味にしておき、回転数を上げた後、加工を始めて下さい。安全で能率よく、きれいな加工面が得られます。
- 湿った場所、ぬれた場所での使用は避けて下さい。感電事故のもとになり、モーター絶縁を低下させます。
- 安全な作業をする為には作業場はいつもきれいに整理をし、十分な照明が必要です。ちらかした作業場は事故のもとです。
- 作業場所には作業関係者以外は近づけないで下さい。特にお子様は危険です。
- 作業時の服装は身軽なもので行って下さい。ネクタイ、袖口の開いた服装は機械の可動部に巻きこまれる恐れがあります。屋外の作業はゴム底の運動靴をはいて下さい。
- 本機はお子様の手が届かない所に保管し、湿度の高いところ、雨のかかるところ、直射日光のあたるところは避けて下さい。
- 調整用スパナ、レンチ、ドライバー類は使用後はすぐに外すようにして下さい。スイッチを入れる前には、調整用スパナ、レンチ、ドライバー類が外してあるかをよく確認して下さい。
- さし込みプラグを電源にさし込む前に、スイッチを切り、使用後及び停電の際にはさし込みプラグを抜くように心掛けて下さい。
- 整備点検、部品交換の際は必ずスイッチを切り、さし込みプラグを電源より外して下さい。
- 運転中機械の調子が悪かったり、異状に気付いた時には、直ちに使用を中止して下さい。
- 作業中は安全メガネをかけて目を保護して下さい。
ほこりの多い作業にはマスクが必要です。
- チェーン刃は使用説明に従い、完全に取付けた状態でご使用下さい。不完全な取付けで運転しますとチェーン刃が破損したり、正確に穴あけが出来ない場合があります。
- 感電事故を防止する為ご使用に先だちコード端にあるアースクリップを接地して下さい。



- 安全で能率よく作業をしていただく為には、作業前の機械の点検と定期点検が必要です。

点検はお買い求めの販売店、全国各地のリョービ電動工具販売店、リョービ東和各営業所にお問い合わせ下さい。

●特 長

- 1回の締付で左右 127mmの長穴加工が可能です。しかも1本のレバーにより、移動と締付が出来る便利な構造になっております。(CM-30)
- ワンタッチのレバー締付方式の採用により、50~185mmの角材が楽に締付出来ます。
- 前後移動は微調整装置付の定寸加工装置を備えていますので、正確、かつ迅速に穴あけ位置にセット出来ます。
- ハンドル部にスイッチが付いていますから作業が容易に、安全に出来ます。
- 雑音防止コンデンサー付です。

●仕 様

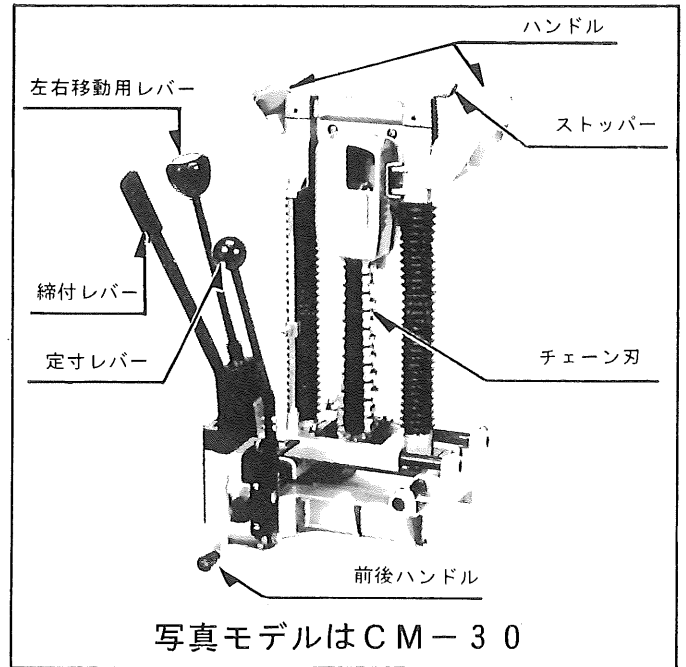
電 圧	100V
電 流	14A
回転数	3400 R.P.M
最大切込深さ (CM-30)	160mm
(CM-15)	180mm
木材締付巾	50~185mm
前後移動量	125mm
左右移動量 (CM-30)	75mm
重量 (CM-30)	16kg
(CM-15)	14kg

●用 途

平ホゾ穴加工

●チェーン刃の張り具合

チェーン刃の中央部分をつかみ外側に引張った場合、ガイドバーとチェーン刃の隙間は約7mm程度が最適です。(あまり強く張りますとチェーン刃やモーターに無理を与えます。また逆にゆる過ぎますと角穴が正確にあきませんから注意して下さい)

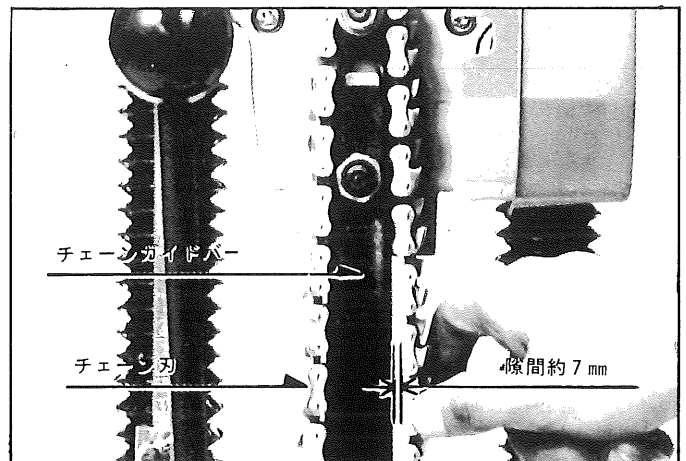


●通常附属品

- チェーン刃
(15mm, 16.5mm, 18mm, 21mmの内1本を本体取付)
- 両口スパナ 13×17mm

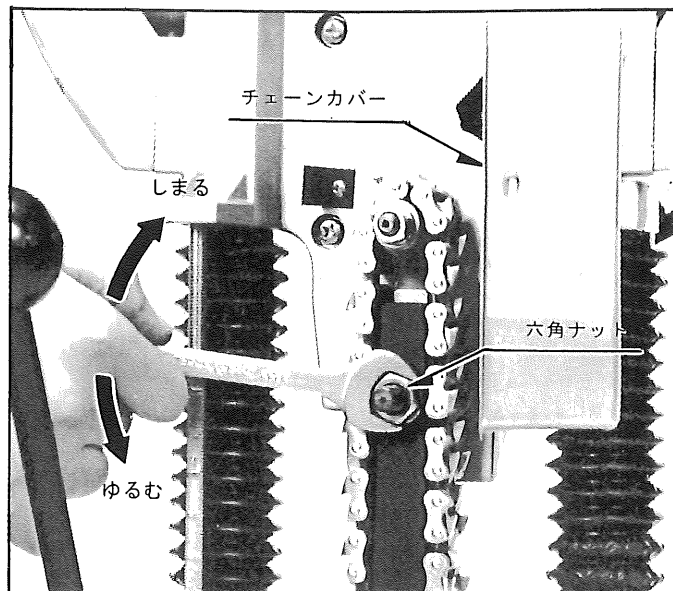
●特別附属品

- チェーン刃...15mm, 16.5mm, 18mm, 21mm, 24mm, 30mm
 - 楕型砥石
- | | |
|----------------------|------|
| チェーン刃30mm | 1本 |
| チェーン刃30mm用
ガイドバー | 1本 |
| スプロケットカラー
30A | 1ヶ |
| チェーン刃30mm用
スプロケット | 1ヶ |
| スプロケット | 1ヶ |
| 取外し用スパナ | 1本 |
| | 24mm |

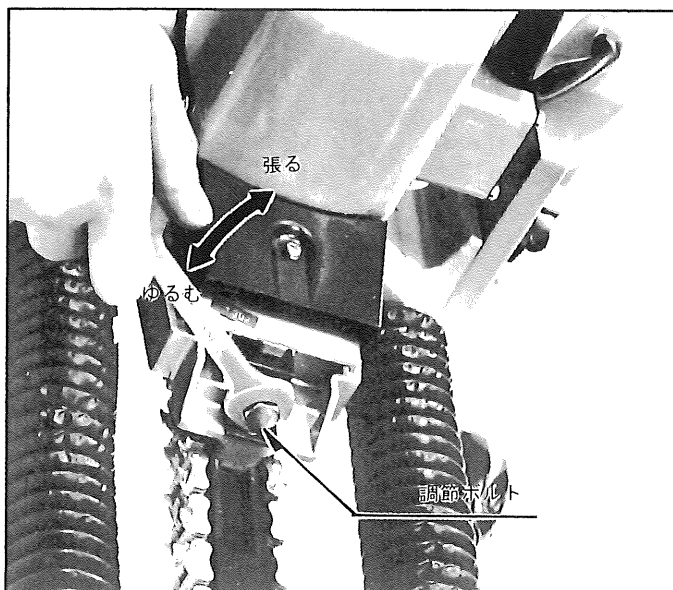


●チェーン刃の取替

- ①チェーンカバーを開き、チェーン刃を締付けている六角ナットをゆるめます。

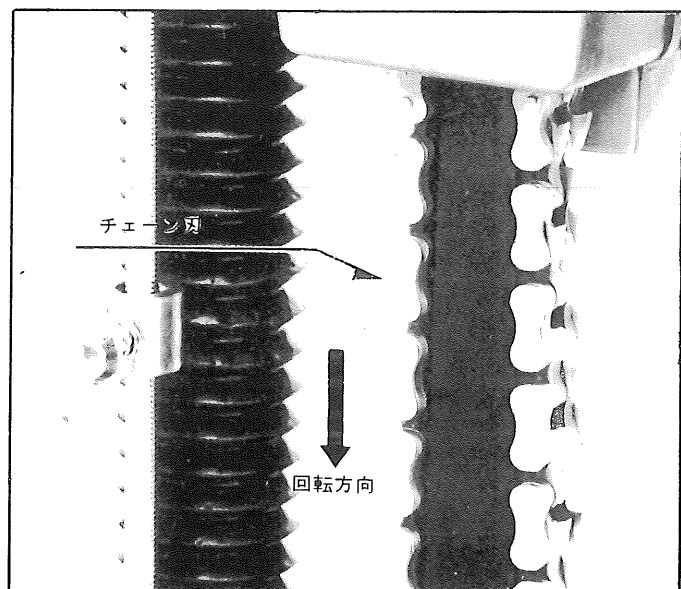


- ②チェーンガイドバー後部のチェーンガイドバー調節ボルトをゆるめ、チェーンガイドバーからチェーン刃を取り外します。



- ③チェーン刃の回転方向は正面から見て左回転ですから刃先はチェーンガイドバーの左側で下向きになるよう取付けます。

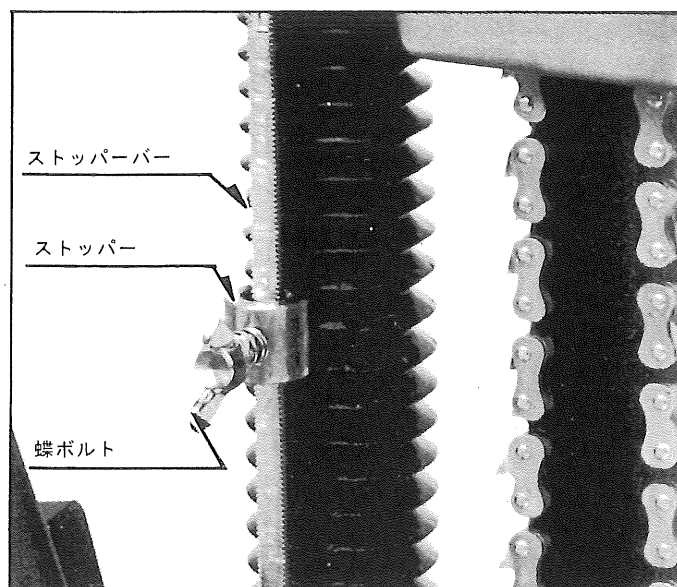
- ④チェーン刃の取付けは取外しの逆で行います。



●切込深さ調整

- 切込深さに合わせてストッパー調整を行って下さい。ストッパーバーの目盛は有効深さを示しております。
- ストッパーの蝶ボルトをゆるめ、ストッパーの上端を切込む深さに目盛を合わせた後、蝶ボルトで締付けて下さい。

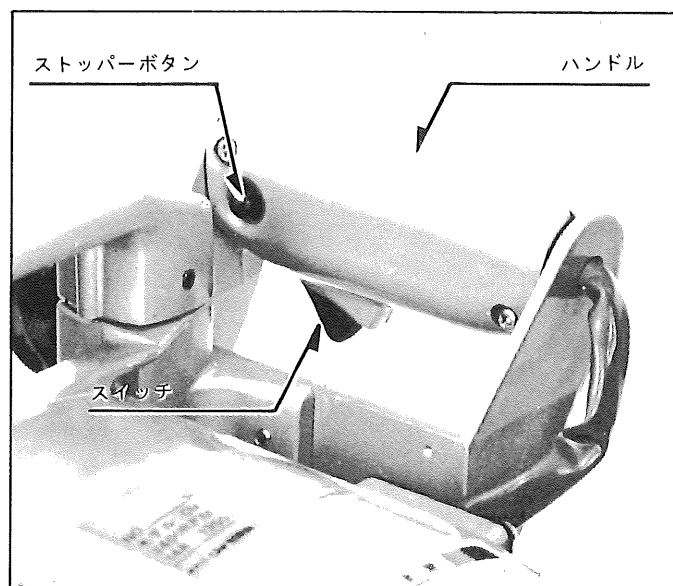
(刃先位置はストッパーバーに印された目盛からさらに26mm深くなります。)



●スイッチ

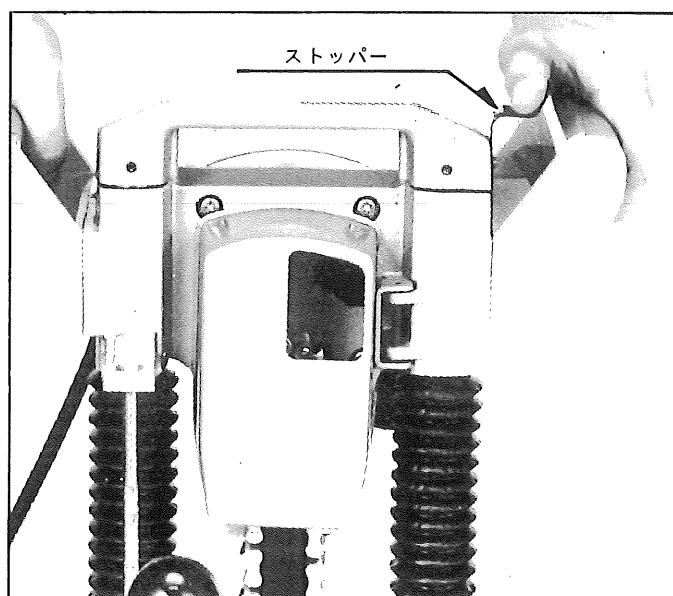
スイッチ操作はスイッチを引くと入り、離すと切れます。

またスイッチを引いた状態で握り部の側面にあるストッパーボタンを押すとスイッチから指を離してもスイッチは入ったままになります。この場合、再度スイッチを引くとストッパーボタンがはずれ、スイッチは切れます。連続使用の場合は、このストッパーボタンをご利用下さい。



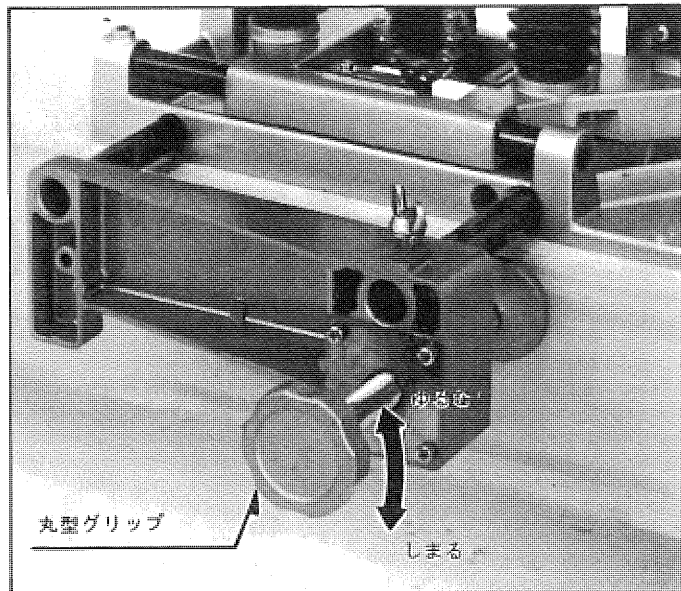
●ストッパー

- ストッパーを押さないとチェーン刃が下降しない安全設計になっております。
- 加工時にはハンドル部のストッパーを押して、チェーン刃を加工材に押し付けて下さい。

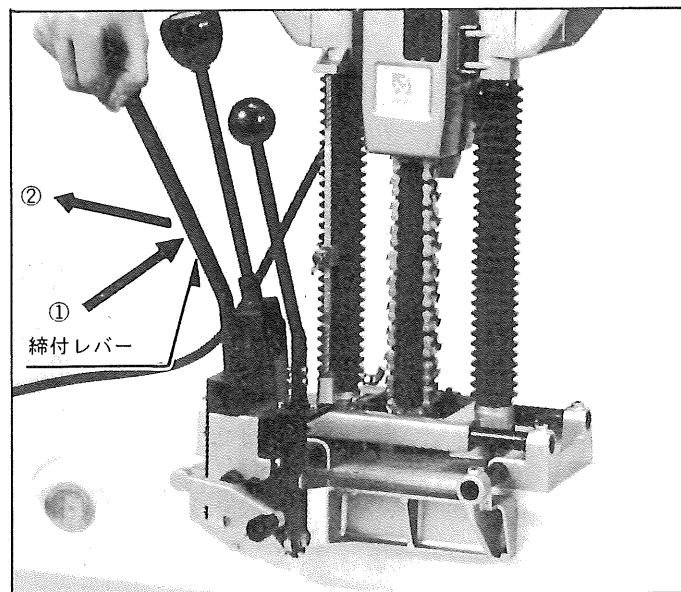


● バイス方法

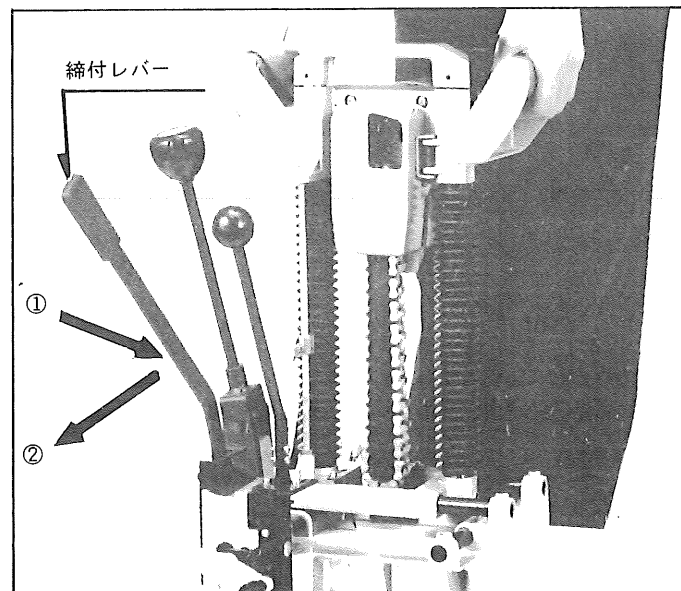
- 木材締付丸型グリップを回して締付板を木材の側面に近づけ、5mm位の隙間をあけて下さい。この時、締付レバーは押した状態にして下さい。



- 締付レバーを手前に引き、外側に倒してロックします。木材への締付が強過ぎたり、弱過ぎたりした場合は、木材締付丸型グリップで調整して下さい。

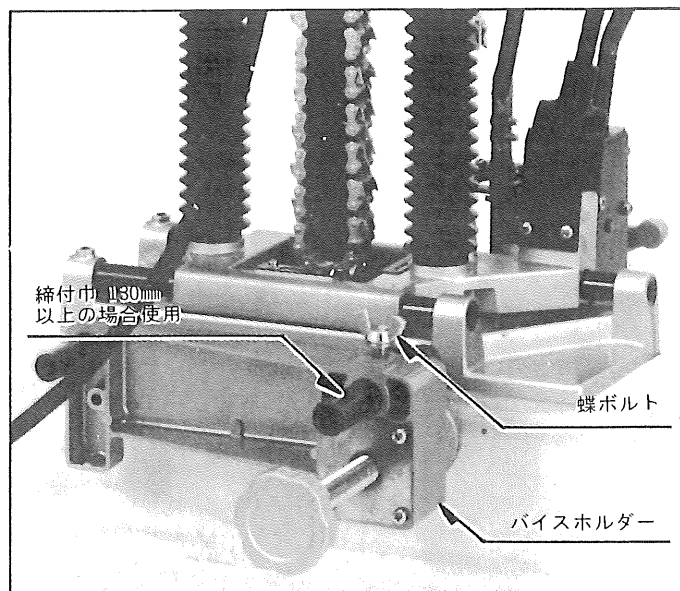


- 本機を移動させる場合には、締付レバーをゆるめ、ハンドルを持ち上げて下さい。



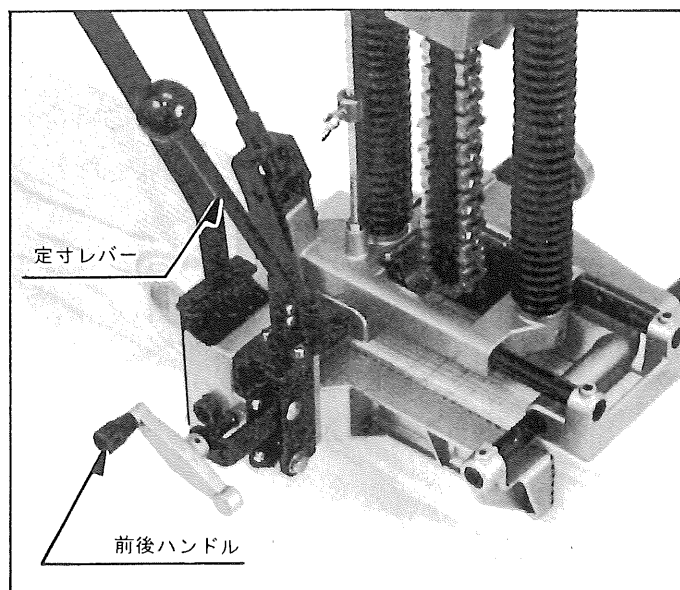
〈130～185mm巾の締付〉

- 出荷時には最大締付巾 130mmの位置にバイスホルダーをセットしてありますが、130mm巾以上の木材を締付ける際は、蝶ボルトを外してバイスホルダーをセットし直して下さい。

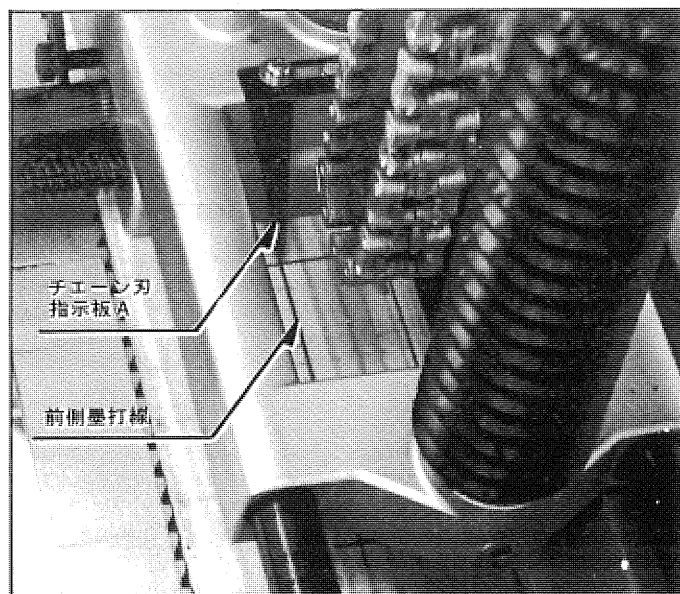


● 前後移動

- 木材を締付けた後、定寸レバーを倒し、定寸レバーをロックさせます。



- 前後ハンドルでチェーン刃指示板Aと前側墨打線を合わせます。

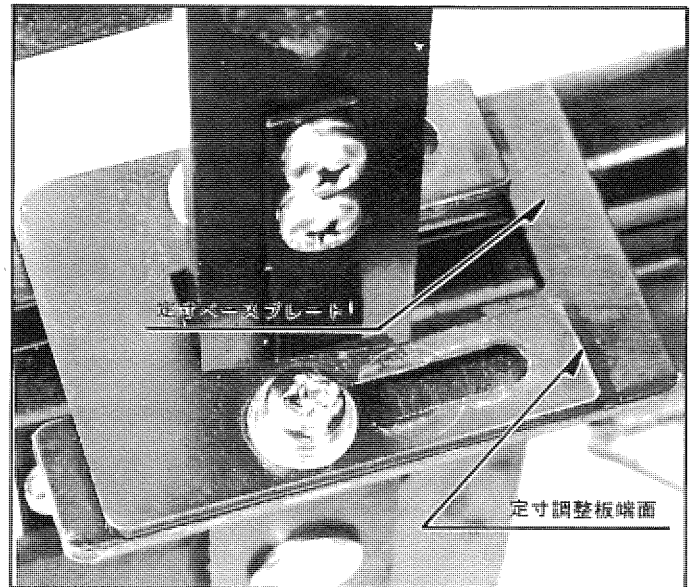


〈定寸加工〉

- 30mm巾の穴をあける場合には、定寸レバーを使用して下さい。ビス2本をゆるめ、定寸調整板の端面を使用するチェーン刃巾と同じ目盛に合わせて、ビス2本で固定して下さい。

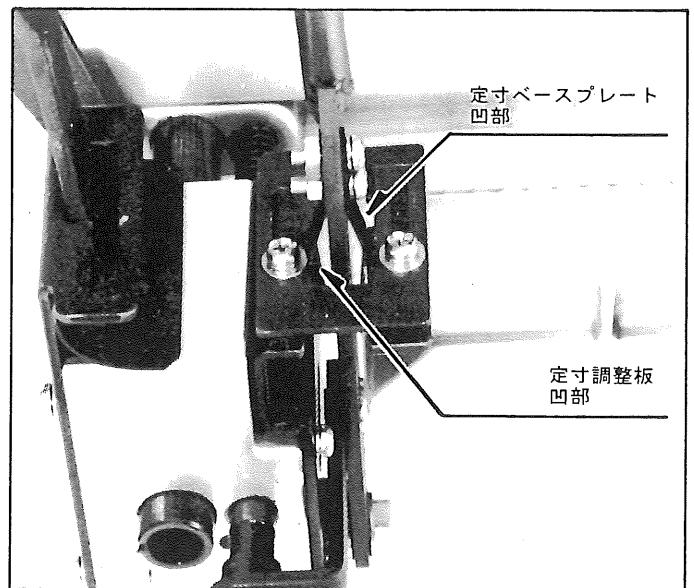
(例)

24mmチェーン刃を使用して、30mm巾の穴をあける場合には、定寸ベースプレートに刻印された24の線へ定寸調整板の左右の端面を合わせて下さい。



- 定寸調整板と、定寸ベースプレートには、1ヶ所の凹部があり、この部分で定寸レバーをロックします。ロックを解除する場合は、凹部の反対方向に定寸レバーを押しした状態で定寸レバーを前後させて下さい。

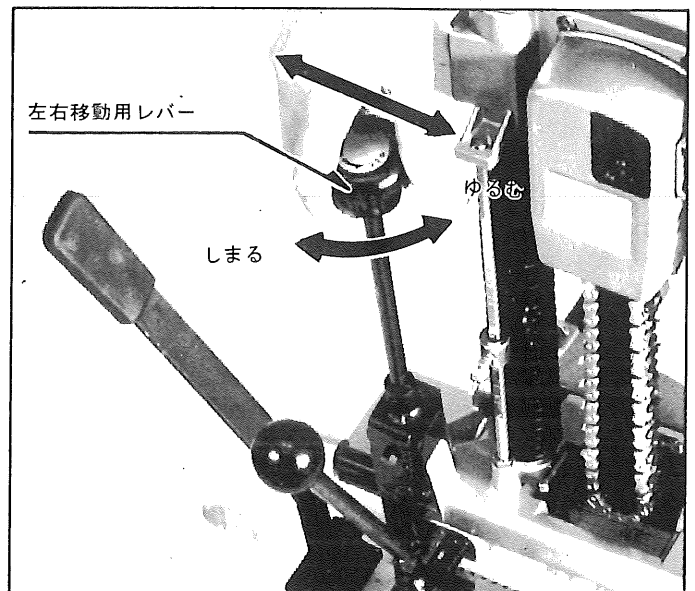
定寸調整板側の凹部で定寸レバーをロックして加工を終えましたら、定寸ベースプレート側の凹部で定寸レバーをロックして加工を行って下さい。



●左右移動 (CM-30)

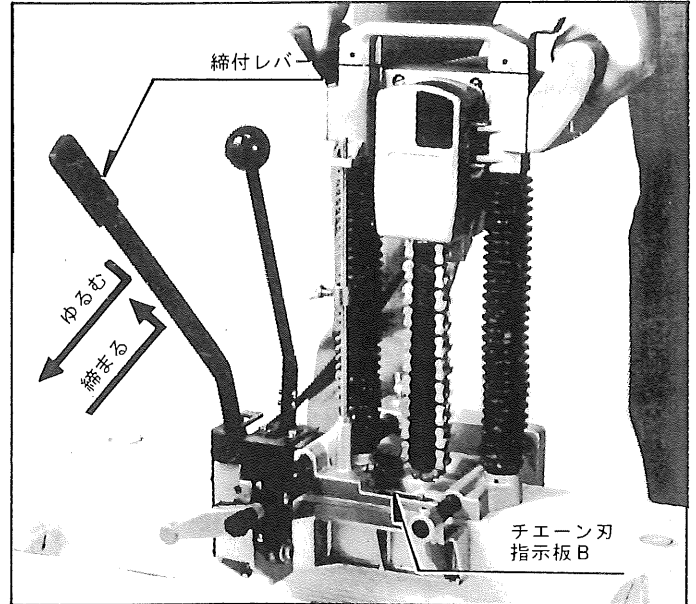
左右移動用レバーのグリップをゆるむ方向に回して移動させチェーン刃指示板Bと墨打線とを合わせ、グリップをしまる方向に回して固定します。

締付けがゆるいと機体が動いて正確な穴があきませんのでご注意下さい。



(CM-15)

締付レバーをゆるめてハンドル部を持ち上げ、チェーン刃指示板Bと墨打線を合わせた後、締付レバーをバイスの締まる方向へ移動させて下さい。

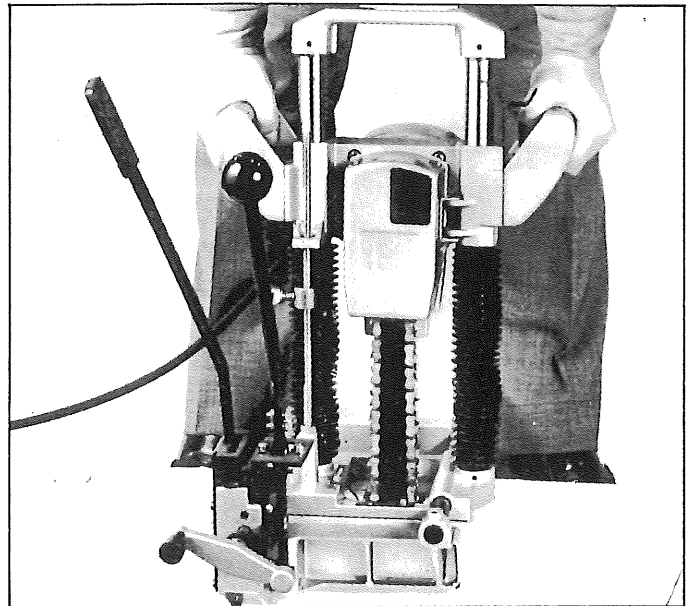


● 切削方法

- チェーン刃先の位置調整が出来ましたらスイッチを入れハンドルを静かに下しながら木材を切削します。

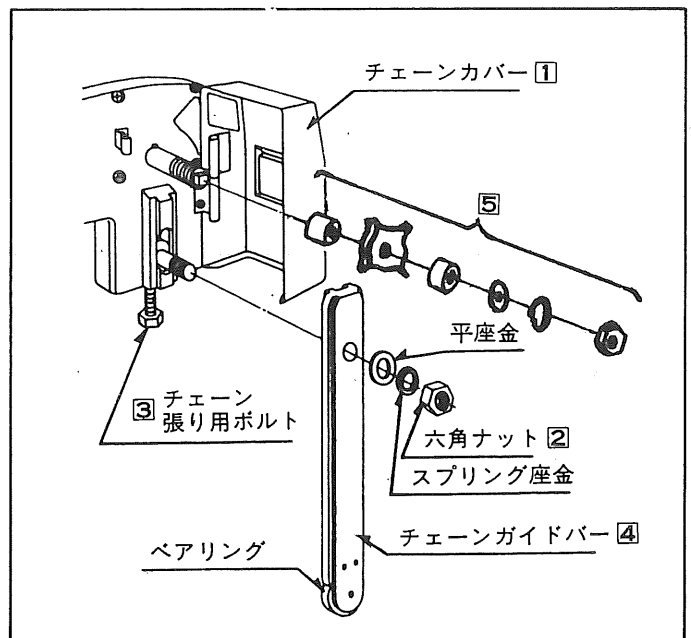
● ヌキ穴加工

- チェーンのみは回転切削ですから加工木材の表裏の両面に罫書の必要なく表側だけで充分です。
- 一回の切削で正確簡単にヌキ穴加工が出来ます。



● 30mm チェーン刃取付方法 (特別附属品)

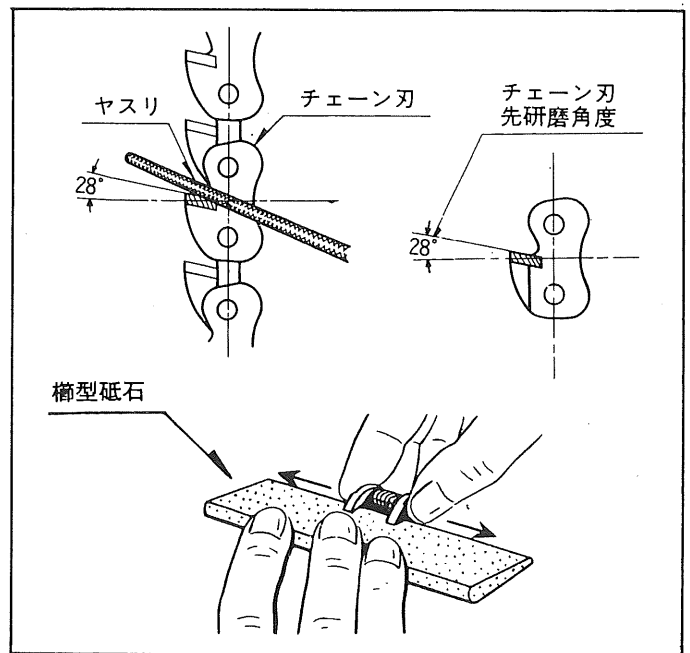
- ① 先ずチェーンカバーを開きます。
- ② 17mmのスパナで六角ナットを取外します。
- ③ チェーン張り用ボルトをゆるめます。
- ④ ガイドバーとチェーン刃を取外します。
- ⑤ 30mmチェーン刃セット附属のスパナ24mmで sprocket を固定した後、スパナ13mmでナットをゆるめ、スプリング座金、sprocket ワッシャー、sprocket カラーB (巾9mm)、sprocket、sprocket カラーA (巾15mm)の順に取外します。



⑥30mm用ガイドバーをスプリング座金と六角ナットで取付けます。次にスピンドルにスプロケットカラー30A(巾12mm)、30mm用スプロケット、スプロケットワッシャー、スプリング座金の順に取付け、スパナ24mmでスプロケットを固定し、スパナ13mmでナットを締付けた後、チェーン刃の張りを調節して固定します。

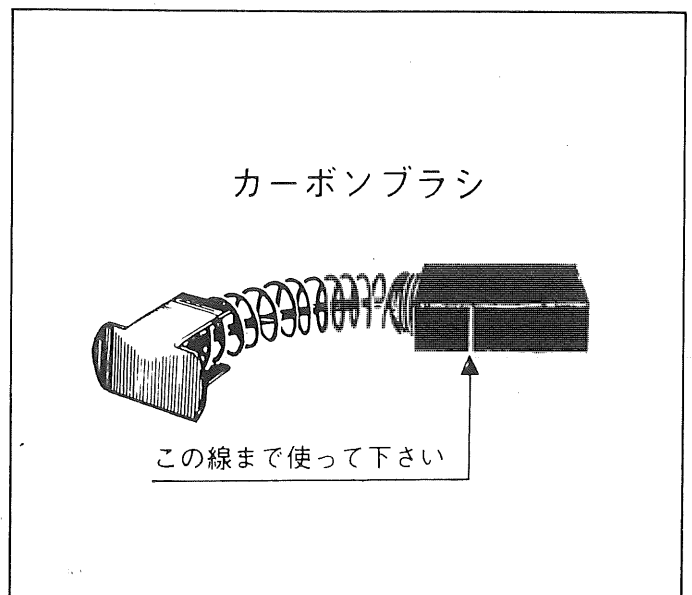
●チェーン刃の手砥ぎ方法

- ①ヤスリにて荒砥ぎし、特別附属品の楕型砥石を用いて仕上げ砥ぎを行ないます。
 - ②砥石は平面に置き、チェーン刃をつまんで図のようにチェーン刃を左右に砥石の上を10~15回ぐらいスライドして研磨をします。(砥石には充分油をつけて下さい)
- 砥石で砥いでも切れ味の悪い場合や、チェーン刃の先端が欠けた場合お買い上げ販売店またはリョービ東和営業所へ研磨をご依頼します。






●保守と点検

カーボンブラシを作業前後に時々外して点検して下さい。カーボンブラシは全長の $\frac{1}{2}$ 以下即ちカーボンブラシの横の線まで短くなりましたら新しいカーボンブラシと交換して下さい。短いカーボンブラシをそのまま使っておりますとモーター焼損の原因になることがありますのでご注意下さい。



検査合格証

- この製品は、一貫した品質管理の基に組立てられ、厳密な検査に合格した製品です。

電気試験	機械検査	部品・包装
		

部品ご入用、故障の場合、その他取扱い上ご不明の点があった場合にはご遠慮なく全国各地のリョービ電動工具販売店、リョービ東和の営業所にお問い合せ下さい。

※改良のため製品仕様の変わる事があります。

発売元



リョービ東和 株式会社

〒464 名古屋市千種区春岡通り7の49
電話(052)761-5111

製造元



リョービ 株式会社

〒726 広島県府中市目崎町762
電話(0847)41-4111